



73号 2018.8.20

<特集>

アイメイト後援会総会 (開催報告)

<後援会員なら知っておきたい①>

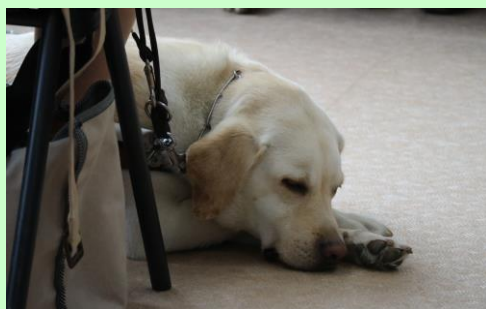
調査レポート

(入店拒否だけじゃない! 心ない差別被害)

<後援会員なら知っておきたい②>

駅での声掛け第2弾

(お互いがハッピーになるために)



歩行指導員さんは、
4週間の歩行指導中に
480 キロも歩くんだったって!



連載記事

- 風を切って歩く幸せ (千代元子さん)
(天野 亨さん)
- 後援会メンバー紹介 (倉成瑞穂さん)

後援会からのお知らせ

- これまでの行事・活動&これからの行事・活動
- アイメイト募金芳名録
- 役員会議事抄録
- 同窓会レクリエーションのお知らせ

■ 会員のページ

- 10月14日(日)「アイメイト・デー」のお知らせ
- 新入会員の方々

■ アイメイトサポートグッズ

後援会活動の報告

- 練馬区役所
「盲導犬(アイメイト)って知ってる」(4/19~21)
- 西武渋谷店
「アイメイト(盲導犬)ふれあいキャンペーン」(5/13)

アイメイト協会同窓会

- 「同窓会総会」(4/14)

もっと知りたい! 視覚障害者スポーツ

- ゴールボール

協会だより

- ◆ アイメイト卒業生人数
- ◆ 自由研究はもう終わりましたか?
- ◆ 飼育奉仕 募集中!





総会実施の
ご報告

平成 30 年度

アイメイト後援会総会を開催

【総会】

総会は、司会による開会の宣言に続いて鈴木薫会長の挨拶があり、その後、アイメイト協会 塩屋隆男代表理事からご挨拶がありました。今回は昨年までと違い、ミニ通信の72号（4月20日発行）に掲載した総会資料を踏まえ、それに対する質疑応答と承認がなされました。

2018年5月19日（土）、於・アイメイト協会

場所…アイメイト協会3階会議室

出席会員…36名

委任状…160名

協会職員…11名

総会…13:30～14:00

理事長講話…14:00～14:45

運動場見学/体験歩行…14:45～15:15

懇親会……………15:15～16:00





【寄付】

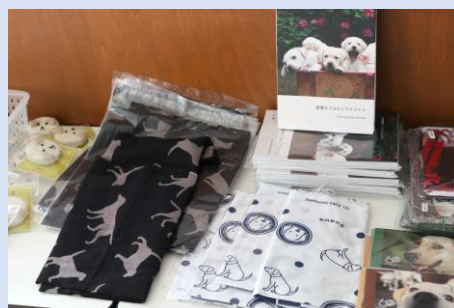
平成29年度、後援会員が各地で行ってきたグッズ販売・募金活動の収益金を、アイメイト協会に寄付しました。募金額の合計（募金箱＋街頭募金活動）は、1,289万円となりました。

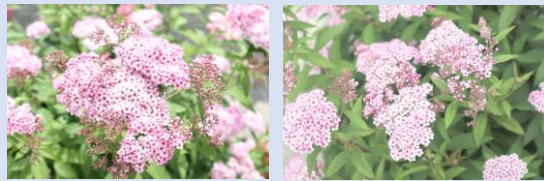
また、グッズ販売の収益から100万円をアイメイト協会へ寄付しました。鈴木薫会長からアイメイト協会塩屋隆男代表理事に目録が手渡され、また、アイメイト協会から感謝状をいただきました。



【靴券贈呈】

後援会から協会職員に、毎年恒例の“靴券”を贈呈しました。贈呈後は協会職員を代表し、原祥太郎さんからお礼の言葉をいただきました。歩行指導員さんが4週間の歩行指導中に歩く距離は、なんと480キロにも及ぶそうです。





【参加者の感想①】

■「世界が広がりました」

石川真奈見さん

昨年 8 月、子犬の飼育奉仕を始めました。協会や後援会に知人がいるわけでもなく、ネットの情報を調べて申し込みましたので、飼育は楽しいものの、少し不安に思っていました。そんな折、これまたネットで、数寄屋橋での募金活動があることを知り、アイメイト協会の犬に会いに行こう！と、ドキドキしながら銀座に行ったのがきっかけで、総会に初参加することとなりました。

総会の無駄のない進行をはじめ、懇談茶話会でのみなさんのあたたかさ、アイメイトたちの賢さに、心動かされました。

とりわけ、協会代表理事の塩屋さんの心のこもった講話には、とても感動しました。直接お話をうかがうのは、書かれたものを読むのとは全く違う、ということに改めて確認しました。

普段、自宅で一人、ずっとパソコンに向かって仕事をしています。家族以外の誰とも話さない日がほとんどです。情報はネットなどでいくらでも入ってきますから、それで特に困りはしないのですが、やはり、実際に体験し、多くの方と直接お話しすることで得られるものは、とてつもなく大きいですね。

私の世界は、飼育奉仕を始めたことで広がりました。今回後援会の総会に参加したことで、さらに広がりました。それが、結果としてアイメイトの育成に繋がり、ユーザーさんの役に立つなんて、言うことなし、です。ありがとうございました。



【参加者の感想②】

■最初はドキドキした体験歩行

春日好江さん

初めて、アイメイト協会の総会に参加して皆様の努力とご苦労に感動致しました。アイメイトとの体験歩行も、最初は胸がドキドキしました。一緒に歩けるか、自分が転

ばないか、アイメイトの足を踏まないか、不安はありましたが、指導員さんの親切な誘導で、安心して楽しく歩けました。貴重な体験をさせて頂いて深く感謝しております。有り難うございました。

同伴した斉藤さんから、体験歩行の感想が来ましたので紹介させていただきます。

「初めて、総会に出席させていただきまして、アットホームで、温かく優しい雰囲気を感じました。もっと堅苦しく、役員さんが幅をきかせているのかな？と、想像していましたので…（笑）。

理事長のお話も、興味深く面白かったですし、犬舎見学、体験歩行と、もりだくさんで、懇親会も、一人一人のお話がとても楽しかったです。あっという間の、時間でした。後援会の役員の方も皆明るくて、優しくかったです。皆さんも、一度参加されたら楽しいと思います。🐶🐶」



【大橋理事より】

■厳しい修業時代を経て

協会の大橋理事から講話の前に、塩屋隆男代表理事の紹介として、次のような話がありました。

「私と理事長は中学の先輩後輩でした。それからお付き合いが始まりまして中学・高校と進んでいくんですが、財団法人の理事長の息子だから理事長になったみたいなふうに誤解されるのは困るので、そこのところだけちょっと説明させていただきます。

古い方はお分かりだと思うんですけど、塩屋賢一さんは非常に厳しい方でした。たまたま私の父親と先代の塩屋賢一理事長が懇意にさせていただいていましたが、その関係で、隆男さんが学生の時から、私の父のところにお手伝いに来ていただいて、社会的なことも含めて修行するというような形でやっておりました。



その後、協会に勤めるようになるわけですが、当時は本当に徒弟制度でしたので、隆男さんも本当に他の職員と同じように入りまして、日常の訓練から当番、正月を含めた宿直、そういうことを経て『歩行指導員』という資格を得てはじめて、協会職員ということになりました。

そして指導員の仕事以外にも、理事長秘書という形で、賢一さんとともに色々なところに出かけて行って、諸問題に関してお二人でよく、ケンカかと思うほど真剣に討議しながら対応されていたことを覚えています。

その後、賢一さんがお体を崩されてからは、隆男さんが前面に出られて、現在に至っていますが、そういう厳しい環境を経て現在に至っていますので、誤解の無いようにしていただいて、今後とも理事長を、そしてまたアイメイト協会を支えていただければと思います」

【塩屋隆男代表理事の講話より抜粋】

■正しい認識と正しい理解を

「メディアは色々な情報を流しますが、盲導犬に関することは事実と違うことが多いです。よく聞くのが、利口な犬が自分を犠牲にして健気に目の見えない人を引っ張って歩いているというイメージです。さらに最近では、当会の創設者が国産盲導犬第1号のチャンピイを送り出してから60年が経ったということを、無かったことにしようといった情報も出てきています。そういったことを含めて正しい情報を説明させていただきます。

私は、年齢的に、河相瀬さんが歩行指導を受けているところは覚えていないんですけど、河相さんがよくうちに来て、お話しているときにその横におりました。河相さんはいつもベレー帽をかぶっていて、やさしく話しかけてくれました。そのころからずっと盲導犬に関わっている人間は今では、私の母と私くらいしかいません。

日本人が初めて盲導犬使用者を目にしたのは1938年です。アメリカのシーイングアイというアイメイト協会とも交流のある、この前60周年の時にお祝いに来てくださっていましたけども、シーイングアイを卒業したゴールドンという人が、世界一周旅行の途中で日本に立ち寄ったわけです。それを日本人は初めて目にしたわけです。それを見てこれは素晴らしいと感じた4人の実業家がありました。そして、それぞれ1頭ずつをドイツから輸入して、陸軍に献上したわけです。

ただ、今アイメイトは一人の人がずっと使いますね。でもその当時は、何人もの人がかわるがわる使ってみるといったようなことで、今とは全然状況が違っていました。その後、日本は戦争に負けたり、混乱があったりということで、その4頭も亡くなって消えていったわけです。

ですけど、最近では作り話が出てきていて、「その4頭が子どもを産んで、その子孫が盲導犬になった。だからチャンピイは国産第1号じゃない」といった作り話が出てき

ています。驚いたなと思うと同時に、全然知らない人が騙される前に、それを伝えなきゃいけないと思うわけです。

人と犬が心を通わせて、共同作業をするということは、ただ単にやさしいということだけではだめなんですね。犬に対する感謝の気持ち、うれしいという気持ちを伝えるとか、犬がわかっていることをやらなかったり、よそ見をしているという時にはしかるということも大切なわけです。最近はそれこそチョークをすることも悪いという人も出てきています。うれしい時は心から褒める、拙い時には毅然としてしかる。そういうことが大事であって、それをきちんとやるから、コミュニケーションがとれるわけです。

創設者はいつも、実用的でなければならないということをしていました。創設者は訓練競技会（いわゆる警察犬の訓練）でも2回1位になっていますが、「よい採点を得るだけなら簡単なんだ。そう見えればいいだけだから。ただし、それでは役に立つことはできない」と言っていました。例えば「足跡追求」という訓練も、競技会ならその日の朝について足跡を追えばいいわけですが、実際には何日も経った後だったり、冬の霜柱が融けてぐちゃぐちゃになったところでも追えるようになるので、それを実践しなければならないと話していました。

欧米が進んでいると誤解されていますが、欧米の盲導犬というのは基本的に、家の周囲数ブロックを歩けばいいんですね。遠くに行くときはみんな車でいきますから。アイメイトの場合は、日本中どこでも歩けなきゃいけないし、交通の状況も比べものにならないくらい厳しいわけです。新宿や池袋を思い起こすと駅の利用者もすごく多いわけです。駅の利用者数の世界ランキングというのがありますが、1位から40位まで全部日本の駅なんです。それくらい厳しいところをアイメイト使用者は歩いています。そういうところできちんと仕事をするためには、犬への要求もそれだけ高いものになるということです」



障害者差別解消法から2年

入店拒否だけじゃない!心ない差別被害

入店拒否などの
差別的扱いを
受けたことが
ない 37.0%
ある 63.0%

2018 年 3 月 30 日、「全国アイメイト(盲導犬)使用者へのアンケート調査 2018」報告書が発表され、新聞各紙やテレビなどで報道されました。このアンケートは、障害者差別解消法(正式名称「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」)が施行された 2016 年からアイメイト協会が毎年行ってきたもので、今回で3回目となります。

このアンケート結果を各種報道で目にした方は、盲導犬を理由に入店拒否などの差別的扱いを受けた使用者が、いまだに6割を超えるという実態に驚かれたことと思います。

記事には、アイメイト協会 塩屋隆男代表理事によるコメント「盲導犬を受け入れないというのは利用者を拒否しているということであり、人権問題だ。もっと優しい社会になってほしい」(時事通信)とあり、視覚障害者に対する不当な入店拒否は許されないという協会の断固とした姿勢も紹介されました。

アンケート調査の詳細は協会ホームページでご覧いただくことができますが、『ミニ通信』ではその中から特に後援会員に是非知っていただきたい部分をピックアップしました。アンケートの「その他の差別の経験」に寄せられた、差別被害者の生の声です。その他というのは入店拒否以外の差別のことで、全体の 4 人に1人が差別被害を経験していました。

【差別(入店拒否以外)の経験】

■2017 年度は、駅のホームドア設置が進み、視覚障害者への声かけなど社会環境に大きな変化が現れた時期と思いますが、入店拒否以外の差別的な扱いを受けたことがありますか？(いずれか一つを選択)

	人数	比率(%)
ある	32	26.9%
ない	83	69.7%
無回答	4	3.4%
合計	119	100%

入店拒否以外の差別とは 1位～4位

1位 「断りなく、写真や動画を撮影された(14 人、43.8%)」

相手が目の見える人だったら、断りなくレンズを向けたりシャッターを切ったりするのでしょうか？これは明らかに「どうせ見えないだろう」という差別が生む心無い行為です。協会では現在、このことに対する何らかの規制や法整備ができないか行政に働きかけています。



2位 「突然、手や体をつかまれた(11 人、34.4%)」

これは親切心からくる誤ったサポートの最たるものですが、これも相手が「見えない」という無意識の差別がなせる行為の一つだと思います。自分よりも下に見ているから、いきなり体の一部に触ったりつかんだりするので、本来ならまず声をかけて相手にサポートが必要かどうか尋ねるべきです。緊急の場合も「危ない!」「ストップ!」などと声で知らせるべきでしょう。

3位 「不快な言葉を投げつけられた(10 人、31.3%)」

不快な言葉については次ページでアイメイト使用者の生の声をご紹介します。

4位 「書類の記入や署名など、墨字での筆記や資料の提出を求められた(9 人、28.1%)」

これは明らかに「差別解消法」で禁止されている『合理的配慮の不提供』にあたります。公共機関は求めに応じて点字やパソコンでの提出ができるようにしたり代筆サービスを提供する義務があり、民間事業者であればこれらのサービスを提供するよう務めなければなりません。

「不快な言葉を投げつけられた」と答えた方の具体的な体験



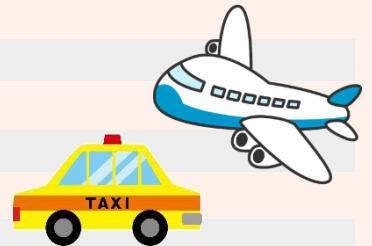
- ・駅のホームで『こっちは並んでいるのになぜ並ばないんだ』と言われた。
- ・駅の構内で、じゃまだからどけと言われて体をぶつけて押しのけられた。
- ・障害者なんだから普通のタクシーじゃなくて、介護タクシーを頼んでくれと運転手に不機嫌に言われた。
- ・不要な手引き等を断った際に『だから障害者はいやなのよ』『何にもできないくせに』などと言われた。
- ・犬がかわいそう、とたびたび言われました。
- ・他の客に迷惑がかかる。
- ・スポーツの大会会場で物がなくなった時、主催者が閉会式の場で確認のアナウンスをしてくれた。その際に、他の協会の盲導犬ユーザーから『マットなんか持ち歩くのが間違っている。私は家に置いたままにしている』と、その場で大きな声で言われた。
- ・『じゃまだ』と言われた。

相手が目が不自由だから、どうせ顔を見られないから、こんなひどいことが言えるのでしょうか？ 見えない状態で突然このような言葉を浴びせられたらということ想像してみてください。生活の中で突然投げつけられた不快な言葉。誰が発したのか、自分のことかどうかさえも、よくわからない時もあると思います。それが自分に向けられた言葉だと分かった時に、どれほど傷つくか想像しただけで心が痛みます。

その他の差別的扱い



- ・初めて利用する駅だったので、サポート依頼しました。対応していただいたものの忙しかったせいもあるのかもしれませんが、**迷惑そう**でした。
- ・駅タクシー乗り場で待っていたのにもかかわらず、**ドアを開けてくれなかった**。
- ・盲導犬を連れていると歩けるものと思い「**どいて**」と言われる事がある。
- ・職場の上司から『人目につく所での排泄は止めて、多目的トイレですること』『雨の日は犬の足跡が付くので、足を拭いて入るようにしないと、苦情があったときに**守ってやれない**』と言われた(公共施設)。
- ・タクシーの運転手に**所定外の場所**に降ろされた
- ・慣れている駅なのに、誘導するまで**待つよう**に言われて困った。
- ・飛行機の搭乗の際に、盲導犬は窓側の席には座ったら**ダメ**と言われた。
- ・アイメイトも、エレベーターでないとだめなんだと決めつけて、駅係員に**遠回りさせられた**。
- ・いきなりアイメイトの頭を**ガシャガシャ**なでられた。
- ・駅前交差点で音声式信号の音声は夜 10 時頃に**消されている**(バスがある時間帯なのに!!)
- ・差別という意味合いをどう捉えるかにより異なると思うが、拒否を受ける、無視される、笑われた等々、記載されているようないかにも差別としか言えない事柄以外にも、これは違った意味での差別じゃないのかと感ずることが間々ある。例えば、最近電車を利用する際に駅を訪れるが、必ずと言っていいほど駅員が声をかけてくる。丁重にお断りの言葉を返すが、多分、自分が電車に乗り込むまでどこかで目視しているのではと感ずる。つまり視線を感ずるのである。いつも見られている。だったら予め『付き添いはしませんが電車に無事に乗り込むまで見守りをさせていただきます』と言えれば、はい、お願いです済むのではと思うこともしばしばだ。これは駅に限ったことではない。例えばの話であり、他にもこちらとしては行き過ぎたサポートだなと感ずることがある。差別の裏返しのような、一般的には善意そのものなのだろうが。そして、これは使用者により異なると思う。どこまでもどこまでもサポートしてもらおうのが実に助かるという人もいるだろう。また、すべての駅にホームドアを設置して欲しい、それが安全に繋がるからと言う使用者もいるだろう。なにが言いたいのかと突っ込まれるかもしれないが、つまり、**健常者も障害者もそれぞれに個性を保有**しており、視覚障害者にはすべてこのような接し方をすべきと言う決めつけ的な**マニュアル**など作ってはいいただきたくないと感じる。



いかがでしたか？ 無防備なアイメイト使用者に対して、心ない言葉や態度による差別的扱いがどれほど行われているのか、使用者の方達の生の声を読むと愕然とします。法律の力を借りないと解決しないというのも悲しいことですが、障害者差別解消法が広く認知され、それがきっかけとなって、誰にとっても優しく住みやすい社会になることを望みます。

お互いがハッピーになるために

前号では、最近定着してきた駅での声掛けについて、実はアイメイト使用者は必ずしも大助かり、というわけではなさそうだということで、実際はどのように感じているのか本音で語っていただきました。そして、支援する側と支援してもらう側がコミュニケーションによってニーズを把握し、過剰でも勘違いでもない「ちょうどよい手助け」ができれば、お互いがハッピーになれるのではないかとこのところで終わりました。

アイメイト使用者にとって、駅はどんなところで、具体的にどんなサポートを必要としているのでしょうか？ 今回は、普段駅を使いながら感じているニーズについて、またまた架空の本音トークでお送り致します。

さて、前回同様、ここは都内某所の空想会議室。

今回は 6 名のアイメイト使用者にお集まりいただきました。さっそく、駅やホームでのサポートについて語っていきましょう。

普段使っている駅と初めての駅

編集部(以下編) アイメイト使用者の皆さんは、通勤などで日常的に電車を使われていると思いますが、どんなサポートがあるとうれしいのでしょうか？

アイさん: いつも使っている駅は、特に聞かなくてもわかりますよね。危ない時や、工事で普段と違っている場合は別ですが。

メイさん: そうですね。問題は、初めて降りる駅やたまにしか使わない駅。初めての場所だと、そもそもどんな構造になっているかわからないので、電車からホームに降りた瞬間、右に行くのか左に行くのか、どっちへ進めばいいかわからなかったりします。

イトさん: たまにしか使わない駅の場合も、忘れちゃったり、記憶違いをしていたということもありますね。

アイさん: 久し振りの駅だと、しばらく来ない間に変わってたという場合もありますよ。ここに出口があったはずなのに！って(笑)。

電車からホームに降りた時

編: 知らない駅で、電車からホームに降りた時、どうやって改札まで行くんですか？

メイさん: もちろん調べられるところは調べていきますけど、必ずしも予定の車両に乗れるとは限らないじゃない

ですか。なので一緒に降りた人の流れを耳で聞いて、右に向かっているなら右の方に出口があるんだなと判断して、そちらに一緒に歩いていきます。

イトさん: でも、一緒に降りる人が少ない時もあるんですよ。ちょっと迷っているうちに、さーっといなくなっちゃったり。

コウさん: わからないときは、すぐに声を出した方がいいよね。一緒に降りた人がたくさんいるうちに、「すみません」「改札はどちらですか？」と声をあげるようにしています。

イトさん: 私もそうしているんですけど、駅のホームは音が大きいし、最近はヘッドホンをしていてこちらの声が届かない時もあるって気がついてもらえないこともありますね。

メイさん: 階段の位置を「鳥の声」で案内している路線もありますよね。ただ、階段の近くに行けば聞こえるんだけど、ちょっと離れると聞こえなかったりします。

コウさん: そういう時はやはり、声掛けがあると助かりますね。ホームでも迷っているような様子が見えたら、「出口は右ですよ」「階段はこっちですよ」と声をかけていただけるとうれしいですね

階段でのサポート

編: ホームから改札まで、階段を通りますよね。階段を案内する時に気を付けて欲しいことなどはありますか？

イトさん: そうですねえ、その階段が「上り」か「下り」かも教えてもらえるとありがたいですね。アイメイト歩行だとアイメイトが足をかけるので上りか下りか判断できすけど、白杖や手引きの時は、そうした一声がとてもありがたいです。

カイさん: 手引きの時、階段が終わったときも「階段終わりですよ」と言っていたくと助かりますね。始まる時はたいてい言って下さるんですけど、終わりの時は忘れられることが多いです。

メイさん: あと、アイメイトと一緒にいる時は、誘導していただく時に、アイメイト使用者の「右斜め後ろ」という基本ポジションを守っていただきたいです。駅構内は特に音が聞こえづらいので、前を歩かれちゃうと誘導の声が全然聞こえないんです。

電車(車両)に乗った時

編: 電車(車両)の中では、どうですか？

エンさん: アイメイトは空いている席(椅子)を探すごができますが、「正面の席が空いていますよ」「すぐ右の席が空いていますよ」といった声かけはうれしいですね。

カイさん: あと、立っている時なんか、手すりの位置を探しているようであれば、「もう少し右」とかって声をかけてもらえるとうれしいですね。

アイさん: ただ、席を譲っていただいた後、無言で立ち去ってしまう方がいらっしゃるんですけど、お礼の気持ちを伝えようとしても出来ないですし、ちょっと寂しい気持ちになります。

メイさん: もしかしたら、お礼を言った時、もうそこにはいないかもしれないのに、気がつかないで一人でお礼を言っていたとしたら恥ずかしいです。

編: 離れる際にも「では失礼します」「どうぞお気をつけて」などと声をかけて離れた方がよいですね。



改札や券売機について

編: 改札や券売機では、どうですか？

イトさん: IC カードが使えるようになって、最近は券売機を使うことが少なくなりましたねえ。

メイさん: 改札は、「ピンポン」と音が出ているので、改札があることがわかります。

アイさん: 見える方は、あまり気づかないかもしれませんが、地下鉄の入り口にも、「ポン」と音が出たりするんですよ。ご存知でしたか？

編: そういう視覚障害者用の、音による案内が増えてきているのですね。気にしたことはありませんでしたが、今度、電車に乗る時、私も注意してみたいと思います。

大事なのは、お互いのコミュニケーション

編: ほかに、困ったことはありますか？

エンさん: 都内に行くと、駅のホームに警備員さんが増えましたよね。すぐに声をかけてくれるのでありがたいのですが、自己紹介をしてくれないんですよ。

編: 自己紹介ですか？

エンさん: そう。駅員さんやお巡りさんもそうなんですけど、おそらく、制服を着ているから見ればわかると思っているんでしょうね。でも、こちらは見えないので、誰が声をかけてきているか分からないんです。

編: なるほど。

エンさん: 一般の人にはそこまで頼めないことでも、駅員さんになら“ちょっと余分に頼みたい”と思う時があるんです。でも「駅員ですけど、」といった感じで自己紹介してくれないと、駅員さんかどうかも分からないんですよ。

カイさん: 一般の方でも、この辺に住んでいるんですとか、学生なんですとかそういう情報を教えてくれると、ぐっと話しやすくなりますね。

エンさん: 地元の人だったら、その駅に詳しいとわかりやすからね。

編: なかなかそこまでは気がつきませんでした。自己紹介ですね。心がけておきます。

アイさん: 最近は、若い人はすぐにスマホで調べて教えてくれますね。地下鉄の出口とか、わかりづらいところも検索できるみたいです。

メイさん: 一度、乗換駅で、別の路線の改札までサポートしてもらったことがあるんですけど、全然別の路線に行っちゃったことがありました。「わかりました」っていうからついていったんですけど。

編: それはその方が勘違いされたということですか？

メイさん: たぶん早とちりしたっぽかったです。私の言い方が悪かったのかもしれませんが。

アイさん: 案内する方も、「ちゃんと連れて行かなきゃ」って焦っちゃったりする人もいますね。でも大事なのはコミュニケーションで、特別なことじゃなくて、わからなかったら何度でも聞いていただいて大丈夫なので、こちらのニーズを聞き取ってサポートしていただくのが一番嬉しいです。使用者の側からも希望をうまく伝えることが必要だと思います。

編: それがお互いにハッピーに別れるコツですね。今日はいろいろ勉強になりました。ありがとうございました。



まだまだ語り尽くせない部分はたくさんありますし、ここで語られたことがアイメイト使用者全員にあてはまるわけでもありません。しかし、駅での声掛けについていろいろ考えるきっかけになったのではないかと思います。目の前の相手が何を求めているのか、決めつけずにコミュニケーションを大切にすることこそが、お互いがハッピーになる近道ではないでしょうか。

盲導犬啓発イベント

アイメイト

「盲導犬って知ってる」

4月19～21日(木～土)

練馬区役所1Fロビー

2Fから見た会場風景。1Fエントランスは吹き抜けとなっています。

4月19日(木)～21日(土)、練馬区役所1階のロビーにて、今年で3回目となるこのイベントが開催され、例年と同様に、アイメイトパネル展示、DVD上映、体験歩行などが行われ、今年初めて後援会グッズを販売することもできました。

練馬ケーブルテレビによる協会職員へのインタビューがあり、夜のデイリーニュースでオンエアされました。また開催に先立って、16日の朝日新聞夕刊でも紹介されました。

会場にはいつもアイメイトに対して深いご理解をいただいている菅原一秀衆議院議員も来場され体

験歩行をされました。

アイメイトの普及は、視覚障害者の日常生活および社会生活の充実にとってとても大切です。そのため、視覚障害者とアイメイトの理解促進、アイメイト育成に取り組むアイメイト協会の活動を支援するため、練馬区役所庁舎内でのアイメイト訓練の実施にもご協力いただいています。



初日の午前中には、地元CATV「J:COM」からの取材もありました。



一般の方にまじって、衆議院議員 菅原一秀氏も体験歩行をしていただきました。

モザイクアートの前に、6頭のアイメイトに並んでもらいました。みんな凛々しい！



盲導犬啓発イベント 「アイメイト(盲導犬) ふれあいキャンペーン」 5月13日(日)、西武渋谷店 B館1階エントランス



通行人やショッピング客に向けて募金の声掛けと啓発チラシの配布

5月13日(日)、西武渋谷店主催の盲導犬啓発イベント「アイメイト(盲導犬)ふれあいキャンペーン」が開催され、アイメイト協会職員による講話と体験歩行を行いました。また、後援会もふれあい犬とともに募金活動とグッズ販売のお手伝いに参加しました。

当日は小雨がぱらつき、前半はいつものB館で行いましたが、雨が強くなったために後半はA館エントランスの広い軒下へ移動しました。大通りに面していて多くの人の目に留まり、グッズも募金も好

調でした。応援に駆けつけてくれたアイメイト使用者も濡れながら最後まで参加されました。

なお、グッズは1週間前から社員さん向けに内部の社員食堂で販売され、数量を追加して当日に臨みました。社員さんの温かいご協力に感謝します。



東京 2020 大会 オリンピック パラリンピック Paralympic Games



Goalball

今回から、パラリンピックで行われる競技のうち、視覚障害クラスのある競技を順番に紹介していきたいと思います。

第1回目は、**ゴールボール**です。

ロンドン大会では日本女子チームが金メダルを獲得したのを記憶している方もいらっしゃるかもしれませんが、リオではメダル獲得はありませんでしたが、東京での活躍を期待し、みんなで応援しましょう。

競技名	ゴールボール(GOALBALL)
種目	「男子」「女子」
競技会場	幕張メッセ C ホール
関連団体	一般社団法人日本ゴールボール協会(http://www.jgba.jp/index.html)

どんな競技？

ゴールボールは、第二次世界大戦で視力を失った軍人のリハビリテーションプログラムとして考案され、スポーツとして普及してきた視覚障害者のための球技です。

競技は、**1チーム3人**の選手がアイシェード(目隠し)を着用し、コート内で**鈴の入ったボール**を転がすように投球し合って味方のゴールを防御しながら**相手ゴール**にボールを入れて得点します。

試合時間は前半・後半各12分(ハーフタイム3分)。延長戦あり。

コート・用具

コートの大きさはバレーボールコートと同じ(長さ 18m×幅 9m)でラインには紐が入れてあり触って確認できるようになっています。

ボールはバスケットボールほどの大きさ(重さ 1.25kg)で、**中に鈴**が入っています。

選手は**アイシェード**という目隠しを装着して、全盲や弱視など視力の程度に関係なく同じ条件でプレーします。



見どころ

- 守備側は、転がってくるボールの鈴の音、床の振動、相手選手の動く気配などを頼りに、ボールの来るコースを瞬時に判断し、全身を使ってボールを止めます。
- 投球は時速50km に達する時もあり、重さもあるため、選手がけがをするなど想像以上に激しいスポーツであり、瞬時に鈴の音に反応できる反射神経や瞬発力も要求されます。重いボールを、転がすだけでなくバウンドさせたりもするためパワーも必要です。
- 音を頼りにプレーするので観客も音を出さないように観戦しなければならず、シーンと静まり返った競技場で熱い戦いが繰り広げられる、大変人気の高いスポーツです。

■ 紹介した内容は調査時点のものであり、2020 東京大会開催までにルールやクラス分けなどの改正が行われることもありますのでご了承下さい。

東京 2020 大会パラリンピックで行われる視覚障害クラスのある競技

陸上	100m	200m	400m	5000m	自転車	水泳	柔道	馬術	ボート
	1500m	走幅跳	円盤投	やり投					
	砲丸投	マラソン			トライアスロン	5人制サッカー	ゴールボール		

その他の視覚障害者スポーツ

サウンドテーブルテニス 視覚ハンディキャップテニス ゴルフ スキューバダイビング ブラインドセーリング 等

アイメイト協会 同窓会総会 2018年4月14日(土)



今年度からアイメイト協会に入った新入職員の自己紹介もありました。



毎回大好評のグッズ販売。

4月14日(土)、アイメイト協会同窓会の総会が、アイメイト協会で行なわれ、後援会からもサポートスタッフが駆け付けました。

例年、同窓会から受付、着席の補助とグッズ販売の依頼があります。受付のお手伝いと言っても、出席の確認なども点字の名簿で確認するなど、使用者さんがすべて用意していますので、我々は横にいてお茶を手渡す程度です。

着席の際も、協会職員の皆様がいらして、素早く動いてしまうので、我々の出る幕はなかなかありません。

ただグッズ販売は我々の専門、使用者の皆様は毎年たくさん買ってください、今年も予想以上に売れてグッズが足りなくなっていました。来年は今年以上に品揃えをしたいと思います。ありがとうございました。

【平成30年度 同窓会理事】

会長 千代元子(せんだいもとこ)、赤嶺尚宣(あかみねたかのぶ)、天野 亨(あまのとおる)、磯村千夏(いそむらちなつ)、小山恵美子(こやまえみこ)、高橋雅枝(たかはしまさえ)、福原理絵(ふくはらりえ)、松田桂子(まつだけいこ)
(総会時・敬称略)



挨拶する千代会長



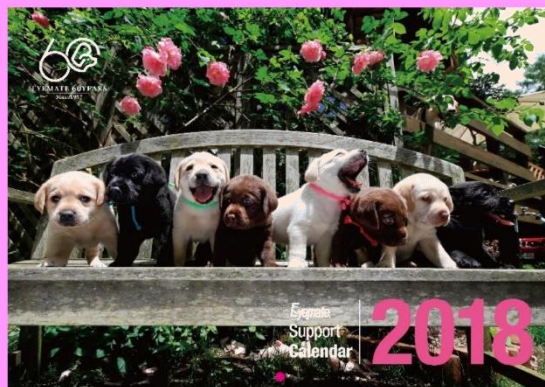
～お知らせ～

2019 アイメイト・サポートカレンダー制作中 今年もお楽しみに!

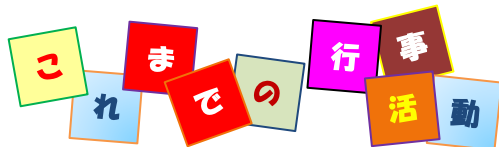
10月からのお届けですが、去年は早期に完売となりましたので、お早目のご注文・ご予約を承ります。

価格:1,000円(税込み)送料無料
仕様:見開きA3・特設ページ込み13枚
様々なステージのアイメイトと支える人々の絆をテーマにしたカレンダーです。

ご注文はグッズ担当 内村浩介まで
Email: goods@eyemate-support.org



写真は2018カレンダーの表紙です



実施日	イベント名	場所	参加後援会員(敬称略)
4/1(日)	成蹊さくら祭り	成蹊大学キャンパス	井上 3・倉成・金澤・三瓶 2(使用者)
今年の桜はすでに終わっていましたが、小学生の生徒さんが大勢訪れて協力してくれました。花より可愛い子供たちで、協会の職員さんたちも元気を貰って、体験歩行とグッズや募金も好調でした。			
4/8(日)	川崎朋友LC合同募金活動	JR川崎駅構内東口水野(晴)・谷口・山本・武富・小松 2・井上・長谷川・鈴木 2	
4/14(土)	同窓会総会お手伝い(詳細別途)	アイメイト協会	井上・倉成・須網
4/19(木)～21(土)	盲導犬アイメイトって知ってる(詳細別途)	練馬区役所1階ロビー・アトリウム広場	
4/21(土)	桜田門LC合同募金活動	銀座数寄屋橋	小松 2・長谷川・大西・鈴木 2
ライオンズメンバーと後援会員ご家族の元気なチビっ子が何人も参加してくれて銀座の繁華街がいっそう賑やかに大いに盛り上がりました。強い日差しの中、頑張りました、エライ！おじさんたちより募金箱が重いのは当然。			
4/28(土)	東京女子大園遊会	東京女子大キャンパス	三村他
1年に一度の七夕のように会うのが楽しみで、いつものメンバーで和気あいあいと活動できました。			
5/12(土)	川崎橘LC合同募金活動	川崎駅東口	長谷川 3・鈴木 2・小松 2・JU東京
後援会員手作りの犬用断熱敷物をプレゼントして頂きました。携帯用に考案された優れものに一同感謝です。			
5/13(日)	西武渋谷ふれあいキャンペーン(詳細別途)	西武渋谷店	小松 2・長谷川・井上・倉成・鈴木 2
5/19(土)	後援会総会(詳細別途)	アイメイト協会	
5/28(月)	明治神宮崇敬会	明治神宮会館	長谷川・佐藤・加藤・鈴木
毎年春は崇敬会婦人部の総会で、講演や福祉バザーが行われます。今年は明治維新 150 年記念とのこと！			
6/3(日)	西東京市ボランティアフェスタ	田無総合福祉センター	長谷川(岳)・金澤・松浦 2
ふれあい犬として飼育・不適格・リタイアの 3 頭も参加して、グッズ販売と募金活動などアイメイトの啓発に活躍しました。参加していたガールスカウトの女の子にも大人気でした。			
7/7(土)	たなばたコンサート～古性先生(アイメイト協会獣医師)のソロコンサート	横浜市さつきが丘ケアプラザ	三村他
アイメイトパネル展示と理事長のお話、そして何よりも歌声が素晴らしくて！来場者もついつられてハモったり、2 頭のアイメイトも聞き入って(?)あまり静かで言われなければ居ることに気付かなかったの声もありました。			



予定日	イベント名	場所	担当者
9/8(土)	聖心宮代祭	聖心女子大学	大熊 裕紀
9/17(月・祝)	動物愛護フェア川崎	川崎市幸区役所	島田 優子
9/17(月・祝)14～17:00	京橋LC合同募金活動	銀座数寄屋橋	鈴木 薫
9/23(日・祝)	青山学院同窓祭	青山学院大学	飯島 靖枝
9/29(土)14～17:00	日本橋LC合同募金活動	銀座数寄屋橋	鈴木 薫
10/7(日)13～16:00	光が丘LC合同募金活動	光が丘公園	鈴木 薫
10/14(日)	アイメイトデー *詳細は「会員のページ」	TKPガーデンシティ竹橋	鈴木 薫
10/20(土)	江東区民祭り	江東区木場公園	鈴木 薫
10/27(土)14～17:00	川崎橘LC合同募金活動	川崎駅東口構内	鈴木 薫
11/3(土・祝)	青葉区民祭り 募金活動	横浜市青葉区役所	三村 徳子
11/3(土・祝)	豊島区明るい社会作りのバザー	池袋西口公園	飯島 靖枝
11/3(土・祝)～4(日)	同窓会レクリエーション *詳細は「役員会議事抄録」のページ	栃木県那須塩原温泉	鈴木 薫
11/4(日)	木のくにときがわ祭り	埼玉県ときがわ町	篠崎美佐子
11/17(土)11～14:00	浅草LC合同募金活動	浅草文化観光センター周辺	鈴木 薫
11/18(日)	青葉台福祉祭り	横浜市青葉台地区	三村 徳子
11/24(土)14～17:00	川崎中央LC合同募金活動	川崎駅改札横	鈴木 薫

行事の予定は変更になる場合があります。参加の際は鈴木会長までご確認ください。(03-6315-5188)



アイメイト卒業生人数（2018年4月～7月）

期	卒業日	人数
第455期生	5月12日	3名
第456期生	5月12日	1名
第457期生	6月16日	4名
第458期生	7月14日	4名
第459期生	7月14日	0名

【累計 1,357名】

アイメイト実働数

237 組

（2018年7月14日現在）

《卒業予定》8月以降、下記のクラスが予定されています。

第460期生	10月13日	4名
第461期生	11月17日	4名

全国の盲導犬 実働数

942 組

日本盲人社会福祉施設協議会発表
（2018年3月31日現在）



残暑お見舞い申し上げます。



■ 自由研究はもう終わりましたか？

皆さまいかがお過ごしでしょうか。協会ではこの時期、夏休みの課題や自由研究のテーマに盲導犬を選んだ学生やお子さんから、資料請求などのご連絡を多くいただきます。

2007年に出版された『今日からは、あなたの盲導犬』（日野多香子著・岩崎書店）は、アイメイト協会での訓練と歩行指導を追った写真絵本で、第54回課題図書に選ばれました。

前号の「ミニ通信」でご紹介した啓発DVD『盲導犬（アイメイト）って知ってる？2』はもうご覧いただけましたでしょうか。こちらの動画は、協会公式YouTubeチャンネル(<https://youtu.be/xTxxmph0EvM>)で公開しています。インターネットがつながる環境であれば視聴していただけますので、お子さんやお孫さんと、お友達と、夏休みの研究の参考に、地域の集まりなどで、色々な場面でお役立ていただければ嬉しく思います。協会の公式YouTubeチャンネルのチャンネル登録もお待ちしております。

■ 飼育奉仕 募集中！

こちらも前号でご案内しましたが、アイメイト候補犬の飼育奉仕活動に関心を持ってくださる後援会員、または直接のお知り合いがいらっしゃいましたら、ぜひ協会までご連絡いただけますようお願いいたします。

時節柄、皆さまどうかご自愛くださいませ。 公益財団法人アイメイト協会

アイメイトサポートグッズとは？

アイメイトサポートグッズは、収益をアイメイト協会に寄付するためにアイメイト後援会員が企画開発・制作しているチャリティグッズです。グッズの種類は文具、アクセサリ、雑貨など常時50品目以上。いずれもアイメイトやアイメイト候補の子犬をモチーフにしています。

ご購入方法

アイメイトサポートグッズは、オンラインショップと担当者への電話・Eメールによる注文、及び各地の学園祭・お祭りなどのイベント会場での直販にてお求めいただけます。

アイメイトサポートグッズ・オンラインショップ

<https://ssl.shop.eyemate-support.org/goods/>

電話・FAX 090-4245-8226 (電話) 03-6315-5188 (FAX) 担当・内村浩介

ラブマスコット

ラブラドル・レトリバーのマスコット。
アイメイト後援会のロゴ入りタグつき。

大きさ：体長15cm
ボールチェーンの長さ16cm

※黒は在庫わずか 黒/白/茶 各 ¥1,600

ステンレスしおり

アイメイト協会ロゴをかたどった
ステンレス製のブックマーク（しおり）
です。

大きさ：直径3cm

¥200

ハーネスラブピンブローチ

ハーネスをつけたアイメイトをイメージした
アイメイト後援会のロゴをかたどったピンブ
ローチです。

大きさ：縦2cm×横2cm

銀/銅 各 ¥500

手編みラブ・メジャー（黒）

手編みのラブラドル・レトリバーのカバー
がついたメジャーです。メジャー（テープ）の
部分は黒地に白文字です。

サイズ：直径 5.3cm
テープ幅：8mm
テープ長さ：1.5m

¥700

しっぽが揺れるピンブローチ

しっぽが左右に揺れて楽しいブローチ。

長さ：2.5cm

金/銀 各 ¥800

本革ハンドストラップ 金/銀

スマートフォン等に使えるストラップ。
チェーンの先に金属製のアイメイト後
援会ロゴがついています。

色：黒（革部分）

革の長さ：6.5cm 金/銀 各 ¥1,000



EYEMATE SUPPORT GOODS online shop >>>>

アイメイトサポートグッズ オンラインショップ

お求めはネットショップで！（カード・振込・代引）

『アイメイトサポートグッズ オンラインショップ』

<https://ssl.shop.eyemate-support.org/goods/>

オンラインショップは「アイメイトグッズ」で検索！ 全商品がご覧いただけます



ファスナーポーチ L (訓練犬)

小物入れとして活用できるポーチです。表面はハーネスをつけた訓練中の犬の写真、裏面は無地の緑にアイメイト60周年記念ロゴをデザイン。

大きさ：横21.5cm x 縦14.5cm

素材：表面・PVC / 中面・ナイロン

¥1,000



ファスナーポーチS(3色子犬)

◆小物入れに。上部のファスナーで開閉。クッション性の高い素材です。

◆表面は、アイメイト候補の子犬たちの写真。珍しいチョコ・ブラック・イエロー3色の同胎(兄弟)犬です。

◆裏面はチョコレート色。アイメイト後援会のロゴ入りです。中面は遮光性に優れた黒。

大きさ：横17cm x 縦11cm

素材：表面・PVC / 中面・ナイロン

¥800

クリアファイル 2枚組 (J)



アイメイト候補の子犬たちと繁殖犬・繁殖リタイア犬の写真を、2枚1組のクリアファイルにしました。裏面は全面写真、表面はクリア部分を広く取って中の書類が見えるようになっています。

表面：クリア(下部写真)

裏面：全面写真

大きさ：A4サイズ

¥300



SALE! 写真エコバッグ

丈夫なコットン製のエコバッグです。アイメイト候補の子犬の写真をアレンジしてプリントしています。裏面は無地。

大きさ：縦43.5cm x 横39cm 底部分マチ幅7cm

素材：無漂白コットン・厚地8オンス

¥1,500 → ¥1,000



写真ミニレター 子犬(茶)

アイメイト候補犬の写真入りのミニレターです。表紙と中面の右隅に生まれて間もない好奇心旺盛な子犬の写真をレイアウトしています。表紙には「繁殖奉仕」についての解説文も入っています。アイメイト60周年記念ロゴ入り。

大きさ：縦8cm x 横19cm

便箋枚数：25枚 帯色：茶

¥300



写真ミニレター 訓練(緑)

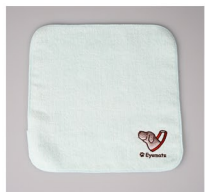
アイメイト候補犬の写真入りのミニレターです。表紙と中面の右隅に訓練中の候補犬の「目ヂカラ」の強い写真をレイアウトしました。表紙にはアイメイトの訓練についての解説文つき。アイメイト60周年記念ロゴ入り。

大きさ：縦8cm x 横19cm

便箋枚数：25枚 帯色：緑

¥300

アイメイトロゴ ミニタオル (緑・ピンク)



◆アイメイト後援会の公式ロゴ入りミニタオルです。

◆ロゴのイラストは、公募で選ばれたハーネスをつけたアイメイトの横顔です。

◆ロゴ部分はしっかりとした刺繍。肌触りの良いミニタオルです。

大きさ：縦20cm x 横20cm

素材：綿100%

色：緑・ピンク

各¥400



カラーステンレスボトル

真空2重構造で保温保冷機能に優れています。おしゃれなパステルカラー。小ぶりで持ち運びに便利です。アイメイトのロゴ入り。

容量：200ml

大きさ：直径 55mm、高さ 135mm

ピンク/黄/青 各 ¥1,000

お買上げ5,000円以上送料無料
(5,000円未満は全国一律500円)

※カレンダーとフォトブックは金額に関わらず送料無料

Eメール・電話/FAXでもご注文可能です(振込・代引)

Email : goods@eyemate-support.org

TEL : 090-4245-8226 FAX : 03-6315-5188

(担当・内村浩介)

写真面



クリア面



写真面



クリア面



NEW!

クリアファイル 2枚組 (K)

◆定番商品のアイメイトのクリアファイルです。10作目となる今回は、生まれて間もないアイメイト候補の子犬のカラー写真と、現役アイメイト・訓練犬のモノクロ写真の2枚組です。

◆片面は全面写真、反対側はクリア部分を広く取って中の書類が見えるようになっています。アイメイト60周年記念ロゴ入り。

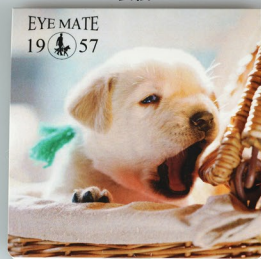
表面:クリア(下部写真)

裏面:全面写真

大きさ:A4サイズ

2枚組 ￥300

表紙



裏表紙



中面



付箋紙イラスト

NEW! アイメイト・カバーつき付箋 30枚綴り (子犬・訓練犬)

新製品のカバー（表紙）つきの付箋です。糊付けできる付箋（ふせん）紙が30枚綴りになって厚紙のカバーに挟まれています。カバーの表面はアイメイト候補の子犬、中面は成長した訓練中の候補犬、裏面は歩行指導員と候補犬の写真です。付箋紙は、アイメイトのリタイア犬奉仕者でもある絵本作家の「はせがわ かこ」さんのイラスト入りです。

80x80mm

付箋紙 グリーン30枚

¥300

おすすめ

フォトブック Vol.1「盲導犬ではなくアイメイト」

◆アイメイトの一生を、プロカメラマンがさまざまなシーンで捉えたフルカラー144ページのフォトブックです。

◆アイメイト候補の子犬、訓練・歩行指導の様子、現役、不適格、リタイアと全ステージを網羅。

◆お子様にも分かりやすい簡潔な解説文つき。アイメイト理解の啓発にもご利用ください。

A5判144ページ・ソフトカバー

企画:アイメイト後援会

写真・編集:内村コースケ

協力:(公財)アイメイト協会

送料無料対象商品

¥1,800

※これらの商品を含むご注文は送料無料で



お求めはネットショップで！（カード・振込・代引）

『アイメイトサポートグッズ オンラインショップ』

<https://ssl.shop.eyemate-support.org/goods/>